



NCPタイムズ

Nihon CellonPack Times

発行所
日本セロンパック株式会社
大阪本社
〒540-0022
大阪市中央区糸屋町1-4-7
TEL.06-6941-8851
FAX.06-6943-8855

NCP
第3号
2011.5.15発行

海外視察

CHECK



海外での供給体制

弊社は、

「グローバル展開する国内外の得意先/生産拠点へ、タイミングよく
適正な価格で、軟包材を提供できる生産態勢の確立」を目指しています。

具体的には、十数年前より、マレーシア現地コンバーター（海外の協力工場）で生産した製品を、アメリカやヨーロッパなどへ輸出（3国間貿易）しています。また国内の得意先工場へも継続的に輸入し納品しています。加えて海外フィルムの活用を得意先にご提案し、コストダウン・ニーズ対応にも積極的に取組んでいます。今後更に、品質や安定供給などの課題を皆さまとともに解決し「海外での供給体制」を充実させたいと考えています。

前回号に引き続き世界の動向を学ぶ視察ツアー

海外で軟包装資材を作つてみよう!!

海外製品は、「安いけど品質が心配」と思われていませんか…。本当は、どうなの…?

今回は、静岡営業所/橋本所長が、海外事業部長とマレーシア

現地コンバータ工場（弊社の協力工場）を視察しました。

IN マレーシア

● 現地工場の機械などの設備は…?

機械は日本製で、日本国内の小規模工場より管理されている印象でした。技術力不足をできる限り最新機械でカバーしようとしているのだろうか…?

● 製造工程や品質管理状況は…?

十数年来の日本からの技術指導の為か、予想以上にしっかり管理されていました。視察が来たときだけじゃないの?との懸念もありますが…?

● 海外製品は、本当に安くできるの…?

人件費が安く、加工工程が多いほどメリットが大きくなります。つまりOPP//CPPの2層より、3層や4層構成が、より価格メリットがでます。しかし加工難度の上昇とともに、不良品リスクは高くなります。

● 次にインクを調べてみました。

サカタインク現地法人を訪問し、日本製インクとの違いを聞いてきました。まずOPP用のインクとNY・PET用があります。違いの一つにOPP用は安い上に、インク粘度が日本より高いとのことでした。日本では溶剤を10~20%入れ希釈するのに対し、30~40%入れ希釈するそうで、結果として安くなります。

● そんなインクで大丈夫…?

あくまで現地基準であり、問題ないとのことでした。また特色インクは、日本では自社工場で調合しますが、現地ではインクメーカーが調合することでした。特色指定もパントーンの何番と指定すれば、調合してもらえます。特色のみのデザインであれば、調合の心配はありません。

● 最後に、日本への輸送費用は…?

「高額になりそう」と思い、出荷手続きの会社に聞いてきました。マレーシア港から日本（大阪、名古屋、横浜、東京）など主要港までの運賃の安さにびっくりしました。20フィートコンテナだと、現在は輸出入通関費用を除けば約300ドル（約25千円）とのことでした。名古屋から新潟へのトラック運賃が、この大きさで80千円近くするので、すごく安く感じます。





震災情報

NEWS

JAS法・食衛法 食品表示で特別措置 震災対応、暫定的に緩和

被災地への食料の円滑な供給が最重要課題であるとして、食品表示について特別措置で対応。

〈製造所固有記号の表示の運用〉食品製造工場の被災や計画停電に伴う稼働時間の短縮等により工場(製造所)を変更するときに、**変更前の工場(製造所)**で使用していた記号と同じ製造者の他の工場(製造所)又は他の製造者の工場(製造所)で使用する必要がある場合には、新たに記号を届け出なくても、FAXにより消費者庁食品表示課へ届け出ることにより、**変更前の既存の包材を例外的に使用することができる**。また、食品製造工場の被災や計画停電に伴う稼働時間の短縮等により、記号を新たに緊急に届け出る必要がある場合には、FAXにより消費者庁食品表示課へ届け出ることができる。

〈表示基準の経過措置の運用〉食品衛生法に基づく表示基準のうち、平成23年3月31日をもってその移行期間が終了するものについては、**旧規定による表示があつたとしても、当分の間、食品衛生法に基づく行政措置の対象としない**。

〈表示基準の運用〉震災地域にも相当量を供給している食品であって、今般の地震によりやむを得ない理由で当該製品の原材料を緊急に変更せざるを得ないものについて、震災地域への供給増等により震災地域以外で販売・授与する際の包材の変更が一時的に追いつかない場合には、例示すべき調味料の名称の違いなど、消費者の誤認を招かず、かつ、公衆衛生の見地から問題が生じない軽微な違いであつて、製品に近接したPOPや掲示により、本来表示すべき内容を消費者が知ることができるようにしていれば、当分の間、食品衛生法に基づく行政措置を行わなくても差し支えないこととする。委託先の製造者や製造所を変更する場合にあっては、消費者庁食品表示課へ届け出ることにより、表示された製造所の所在地及び製造者の氏名と実際の製造所の所在地及び製造者の氏名が異なることとなつても差し支えないこととする。

特集 弊社からのご提案事例

今号は、福岡営業所です。

オ-クラのラミネートフィルム ラミエンボス®

[特許出願中]



包装物:スイートポテト
(エンボス図柄:亀甲)

◀拡大

菓子の表皮とフィルムが密着して開封時に菓子の表皮がフィルムに密着したまま剥がれる事を防ぎます。また、エンボス加工により全体がシックな質感になり他の商品との差別化が図れます。

エンボスとは?

模様を彫刻してある板やロールに押し付けて凹凸模様をつけることをエンボスといい、今までのラミネートフィルムにはない新たな機能性が期待できます。



採用事例・ロイヤルファンシーケーキ(ミルク)
構成 BNY#15//LL#40 UV加工

ちょっと
ひと休み

クロスワードパズル

(ホームページ:CROSSWORD PUZZLE +より)

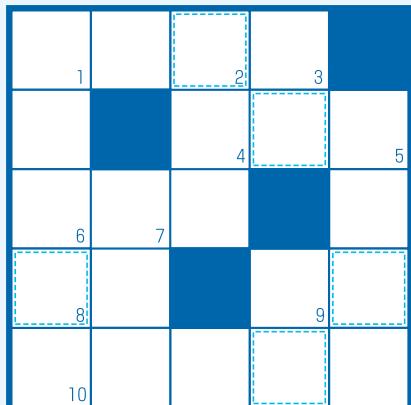
- 三つのカギ
1) 扇状に広がる美しい羽を持ちます。
4) 一度罹れば免疫が出来ます。
6) アメリカやイギリスで使う液量の単位。
8) ぬかに○○—手応えがありません。
9) 漢字から派生した、日本固有の文字。
10) 第一回ノーベル賞受賞者に。

健康診断でお馴染みの名前です。

破線付きの枠に入る文字を並べ替えて言葉を作りましょう。

- 1) 行方をくらまします。
2) 真夜中です。
3) バーベキューの必需品。
5) ○○○○辛苦を共にする。
7) 旅費。
9) 噂をすれば○○。

ヒント:5・6月にちなんだ植物です。
(答えは次号に掲載します)



編集部からの 直言直筆

阪神淡路大震災から16年。我々が生きている間に、あれ以上の災害は起きないと想い込んでいた。東日本大震災の想像を絶する光景を目の当たりにし、誰もが日常のありがたさを再認識したはずだ。この地震から学ぶべき教訓は、数え切れないほどある。災害に対する日常の備えはもちろんのこと。だが、それとは別にひとつ感じたことは“組織”的あり方である。東京電力福島発電所原子力事故自体は【天災】によるものであろう。しかし、その後の対応による被害は【人災】といつても過言ではないだろう。事故現場では決死の覚悟で挑んでいる作業員がおり、頭が下がる思いである。しかし、経営陣の危機管理能力の欠如が初動を遅らし、事態は悪化した。世間は東電全てが悪という論調がある。一部の人間の一部の行動で全てが否定されるという風潮は、改めるべきであると思うが、これが現実だ。兵隊が優秀でも指揮官が無能ならば、組織としては全く機能しない。兵隊が無能で指揮官が優秀であるほうが、健全な組織であり、結果も残せるといえる。他人の振り見て我が振り直せ。そう考えた経営者は多いはずだ。

前号のクロスワード答え

か	た	な	ら	し
い	い		く	く
ぞ		ま	だ	ら
く	ろ	め		め
ば	つ		き	ん

【ライラック】

